

## 沖縄の東の海域で冬（2019年12月～2020年2月）の 海面水温が最も高い値を記録（1位タイ）

沖縄周辺海域の冬の海面水温は、平年より高い状態が続きました。特に沖縄の東の海域では、冬の平均海面水温平年差が $+1.2^{\circ}\text{C}$ （速報値）となり、海面水温の解析値が存在する1983年以降で最も高い記録（1位タイ）となりました。

### 1. 沖縄の東の海域の冬（2019年12月～2020年2月）の平均海面水温

沖縄周辺海域の海面水温は、冬の期間平年より高い状態が続きました。特に沖縄の東の海域（別紙図青枠）では、冬の平均海面水温が $23.0^{\circ}\text{C}$ （速報値）となり、平年より $1.2^{\circ}\text{C}$ 高く、海面水温の解析値が存在する1983年以降、冬としては2001年と並んで最も高くなりました（別紙表1、表2）。

### 2. 海面水温が高くなった要因

冬（2019年12月～2020年2月）の期間、日本付近では冬型の気圧配置が続かず寒気の南下が弱かったため、沖縄の東の海域では海面水温の低下が抑えられました。その結果、冬の平均海面水温が平年よりかなり高くなりました。

### 3. 今後の見通し

向こう1か月の沖縄の東の海面水温は、平年より高いか、かなり高いでしょう。

海面水温の最新の状況と詳しい見通しは、「海洋の健康診断表 海面水温・海流（沖縄周辺海域）」をご覧ください。

[https://www.data.jma.go.jp/gmd/kaiyou/data/shindan/f\\_6/jun\\_OK/kaiyo\\_OK.html](https://www.data.jma.go.jp/gmd/kaiyou/data/shindan/f_6/jun_OK/kaiyo_OK.html)

問合せ先：沖縄気象台 地球環境・海洋課 担当 本山・佐々木  
電話：098-833-4065 FAX：098-833-4292

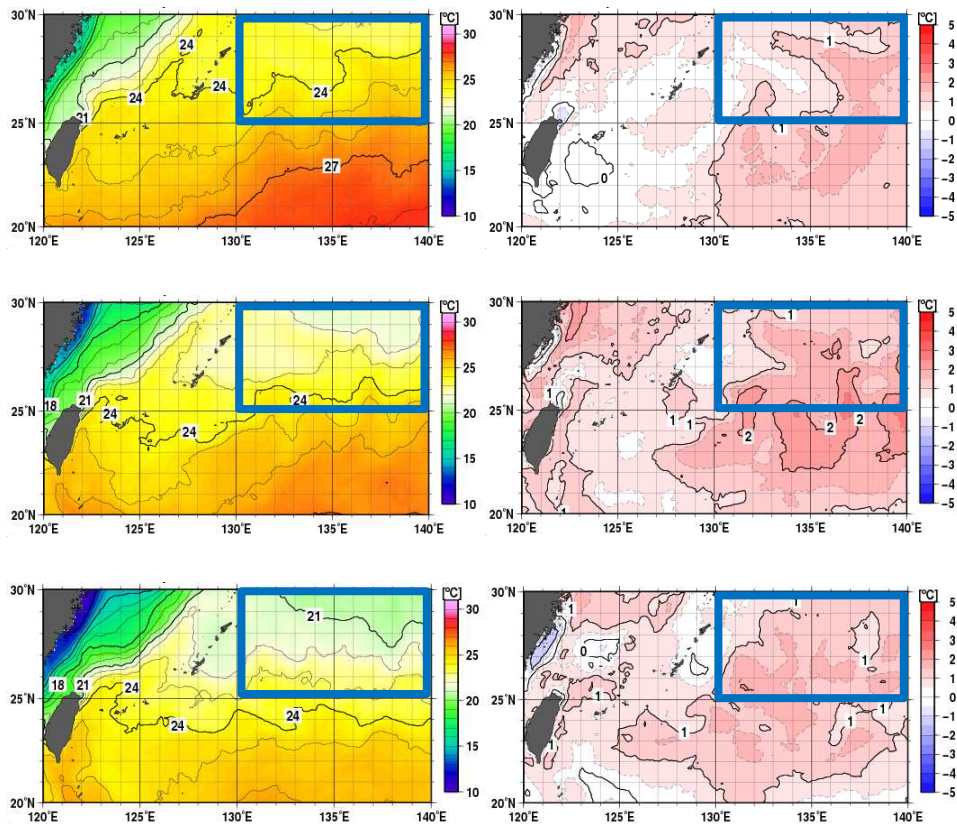


図. 沖縄周辺海域の月平均海面水温(左)及び平年差の分布図(右)  
(上から順に2019年12月、2020年1月、2020年2月)

図中の青枠(北緯25~30度、東経130~140度で囲まれた領域)は、「沖縄の東の海域」として海面水温を平均する領域を示します。

	沖縄の東の海域	
	平年差(°C)	順位
12月	+1.0	3位
1月	+1.4	1位
2月	+1.3	1位
冬(12~2月)	+1.2	1位タイ

表1: 沖縄の東の海域の、12~2月の月平均海面水温偏差及び順位(速報値)

年	平均海面水温(°C)	平年差(°C)
2020	23.0	+1.2
2001	23.0	+1.2
1999	22.9	+1.1

表2: 沖縄の東の海域で12~2月の平均海面水温が高かった年(上位順)  
2020年の値は速報値。